

令和5年度 調布市障害者自立支援協議会 講演会 概要

○ タイトル

「障害」ってなに？～誰もが暮らしやすい社会を作るために今できること～

○ 目的

調布市民に障害の社会モデルの考え方を知ってもらい、「障害」とは何かを考えてもらう。当事者が直面する日常的な問題を、当事者の声を聴きながら共に考え、参加者自ら「障害」についての新たな視点や気づきを発見してもらう。

○ 開催日

令和5年12月2日(土) 14:00～16:00

※ 後日オンデマンド配信予定

○ 申込期間

10月3日(火)～11月24日(金) ※受講無料

○ 開催会場

文化会館たづくり 12階 大会議場

○ 対象者

調布市民

○ 登壇者

谷内 孝行 氏 (桜美林大学 健康福祉学群 准教授)

高江洲 幸男 氏 (当事者)

秋元 妙美 氏 (当事者)

障害当事者講師養成研修(※) 修了者2名

※ 障害当事者講師養成研修…調布市障害者地域自立支援協議会での検討を経て、令和5年度より調布市福祉人材育成センターで開催。一般市民に向けた障害理解について、障害の社会モデルの視点から発信できる新たな人材(障害当事者講師)の養成を目指すもの。

○ 講演プログラム(予定)

- ・「障害」ってなに？誰もが暮らしやすい社会を作るために今できること
- ・障害の『社会モデル』ってなに？
- ・暮らしやすい社会をつくるために私たちから伝えたいこと
谷内氏と障害当事者講師らが語る《暮らしやすい社会》